

農業委員が変わりました

農業委員（選任委員）の辞任に伴い、次の方々が市議会から学識経験者として推薦され、10月4日付けで就任しました。
— 敬称略 —



若田部治彦 鶴見義明

■問合せ 農業委員会
☎(61) 1151

生垣づくり補助金交付制度をご利用ください

▼要件

- ・一般住宅の敷地内に、これから設置する生垣（一回限り）
 - ・生垣の長さは、道路に3m以上面し、延べ5m以上。樹木の高さは50cm以上で、1mあたり2本以上植えること
 - ・構造物の上部に生垣を作る場合は、その構造物の高さが70cm以下であること
- ▼要件 1m当たり1500円（限度額3万円）、または要した費用の少ない方（予算

の範囲で補助）

※申請書は、市ホームページからダウンロードできます

■問合せ 都市整備課 ☎(61) 119

11月は児童虐待防止推進月間

虐待の事実が必ずしも明らかでなくても虐待を受けたと思われる児童を発見した場合は、ご連絡ください。

児童虐待には殴る・蹴るといった身体的虐待、性的虐待、またネグレクト（育児放棄）や心理的虐待があります。

「あなた」からの連絡が子どもを虐待から守るための大きな一歩となります。「もしかして、虐待？」と思ったら、お知らせください。

■連絡先

- ・児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570(064)000
- ・児童虐待緊急ダイヤル（夜間、土・日曜日祝日など） ☎028(665)3677
- ・県南児童相談所 ☎0282(24) 6121
- ・佐野市児童虐待ホットライン ☎(21) 6772

※子育てでお悩みの方は家庭児童相談室 ☎(23) 3002へ

足利特別支援学校（病弱）学校見学会

▼日時 11月19日（小・中学部）、11月21日（高等部）
午前10時～正午

▼会場 同校（足利市大沼田町）

■問合せ 同校 ☎0284(91) 1110

足利中央特別支援学校みどり祭

▼日時 11月17日（土）午前9時10分～午後2時10分

▼会場 同校（足利市大月町）

▼内容 交流学习発表会やステージ発表など

※上履きをご持参ください

■問合せ 同校 ☎0284(41) 1185

「うちエコ診断」

受診家庭募集中

「あなたのおうちの省エネ度は、栃木県で何位？」

うちエコ診断員が、専用ソフトを使って無料で診断します。光熱費削減、節電対策にもお役立てください。

■問合せ 栃木県地球温暖化防止活動推進センター
☎028(673) 9101

子どものケータイにはフィルタリングを設定しましょう！

平成24年10月1日施行の栃木県青少年健全育成条例の一部改正され、青少年（18歳未満）が携帯電話でのインターネット利用契約を締結する場合は、理由がない限り、フィルタリングを解除することはできなくなりました。

お子さんの携帯電話の使用にはこうしたフィルタリングだけでは安全ではありません。インターネットの利用ルールについて親子で一緒に考えていきましょう。

また、携帯電話を持たせる際は、使用方法や使用時間など、ご家庭でルールを決めて、正しく使用しましょう。

■問合せ 栃木県青少年男女共同参画課 ☎028(623) 3075

太陽光発電、省エネ対策のことなら昭和電機へ！

佐野市で創業83年の信頼実績のある企業です。地球にやさしい電気の手先な使い方をアドバイス致します。

- 太陽光発電システム
- LED照明
- エアコンクリーニング
- 自家発電設備
- モーターメンテナンス

SHOWA 昭和電機株式会社
佐野市植野町1858
TEL 0283-22-3166(代)
FAX 0283-23-2131

太陽光発電システム LED照明

URL <http://www.showaelc.co.jp> E-mail: info@showaelc.co.jp

グループホーム **あおぞら** 佐野市吉水町991-1 ☎62-8928

小規模多機能型施設 グループホーム **やまなみ** 佐野市町谷町59-1 ☎85-7108

おもてなしの心でお迎えします
お気軽にお問い合わせください

小規模多機能型施設 グループホーム **せせらぎ** 佐野市栃本町3270 ☎61-1331

佐野犬伏 **デイサービスセンター** 佐野市犬伏下町1765-1 ☎24-5120

インランドポート通信 第6回

広報さの10月1日号では、インランドポートと同様の施設の海外事例として、ドイツのデュイスブルク港の事例を紹介しました。今月号も引き続き海外の事例を紹介します。今回、ご紹介するのは、韓国にある義王インランドコンテナデポ（以下：義王ICD）です。

義王ICDは、韓国の首都ソウルから南に30kmの場所にあり、港は主に400km離れた釜山港を利用しています。釜山港は、韓国の国際海上コンテナの約8割を取り扱っており、世界各国から貨物が集まるハブ港としても世界で有数の港です。

義王ICDの役割は、内陸部でコンテナを集めることによって、輸出入のコンテナを効率よく使い、輸送の効率化が出来る物流拠点としての役割を担っています。

こうした物流拠点が出来ることによって、周辺に倉庫や物流センターなど、港の周辺にあるような施設ができ、さらにその周辺には輸出入に関連したさまざまな企業が立地しています。

先月号に引き続き海外の事例を紹介しましたが、ドイツ・韓国どちらの例も内陸に物流拠点が出来ることによって、周辺に企業が立地し、市の発展に寄与しています。

※今後、インランドポートに関するシンポジウムを開催する予定です
詳細が決まり次第、広報さのお知らせします

■問合せ
インランドポート推進室
☎(20)3045



義王ICDの位置



第10回



今回は、佐野市食育推進会議の一員である佐野市むらづくり推進協議会での食育の取り組みを紹介します。

農産物などの販売を行い、自然・味・人に魅せられて、県内外から多くの方々にご来場いただきました。



また、11月にはこの秋に収穫された新そばをふるまう「そばまつり」が各地で開催されます（本紙15ページ参照）。

佐野市むらづくり推進協議会では、中山間地域で活動している農村レストランや、農産物直売所などの団体が構成され、地域活性化を図ることを目的に活動しています。

市民はもちろん都市住民をも対象に、農山村の自然や食文化に触れる機会を設けようとするさまざまな取り組みを行っています。

市内の6カ所の農村レストランでは、12月2日(日)までスタンプラリーを開催しています。抽選で賞品を贈呈しますので、この機会に豊かな自然に育まれた、旬の恵みを食べ歩いてみてはいかがでしょうか。

最後に、今後もさまざまなイベントを通して、「むら」の自然を守りながら、「むら」の魅力を高めるために、会員が一丸となって活動していきたいと思います。

■問合せ 農政課 ☎(61)1162

☆次回は栃木県栄養士会安足支部での食育の取り組みを紹介します。
毎月19日は「食育の日」です

